

エ 共同住宅の設備

居住世帯のある住宅のうち、「共同住宅」は5,180,700戸となっている。そのうち「エレベーターあり」は3,049,900戸、「オートロックあり」は2,565,300戸となっている。

また、「共同住宅」に占める割合をみると、「エレベーターあり」は58.9%、「オートロックあり」は49.5%となっていて、いずれも調査開始時点から上昇を続けている。平成30年と比較すると、「エレベーターあり」の占める割合は4.1ポイント上昇、「オートロックあり」の占める割合は6.1ポイント上昇している。全国と比較すると、東京都はどちらも全国より高くなっている。
(表11、図11)

表11 エレベーター、オートロックがある共同住宅数

(単位：戸、%)

地域	年次	共同住宅 総数 A	エレベーター あり B	B/A	オートロック あり C	C/A
東京都	昭和63年	2,647,000	636,500	24.0	—	—
	平成5年	3,044,000	848,900	27.9	—	—
	10年	3,289,200	1,119,000	34.0	—	—
	15年	3,697,000	1,593,400	43.1	—	—
	20年	4,134,900	2,061,200	49.8	1,352,800	32.7
	25年	4,529,700	2,457,300	54.2	1,804,700	39.8
	30年	4,839,900	2,650,500	54.8	2,098,600	43.4
	令和5年	5,180,700	3,049,900	58.9	2,565,300	49.5
全国	令和5年	24,968,200	12,139,700	48.6	9,759,100	39.1

注) 「エレベーターの有無」は昭和63年調査から、「オートロック式か否かの別」は平成20年調査から、それぞれ調査項目となった。

図11 エレベーター、オートロックがある共同住宅数の割合

